



この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
住民からの要望が寄せられ、また図書館界も国際化対応にすべくサービス指針が示され、当市でも取組を開始。	外国人就労者が年々増加していく下伊那地区の社会情勢を反映し、最近では英語・中国語だけでなく、ポルトガル語等の需要が増加。	市内居住外国人の方々から図書や雑誌を増やして欲しいと要望が寄せられる。また、異文化に触れたいと地元住民の利用も増加傾向にある。

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由) 多様な文字・活字文化にあらゆる階層の市民が触れることは、国際理解にもつながり、国際交流の輪の広がりにつながる。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由) 図書の増加や、スペースの拡充が望まれる。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 外国籍の方が増えてきている状況にある。		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 在住外国人及び外国語を学ぶ人たちの学習や読書が阻害される。
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 外国籍の方が増えてきている状況にあり、また、地元住民の国際文化理解の支援となるこの事業は必要。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由) 学校図書館にも外国語図書は所蔵が少ない。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価) 必要ある (その理由) 文字・活字文化振興法により市の関与が必要となる。		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由) 外国語図書の寄贈や整理ボランティアの受入れを検討する。
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 市内在住外国人及び帰国者。

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 18年度はポルトガル語図書の寄贈があり整理ボランティアによる一部整理が行われた。今後このようなケースの呼びかけを検討して行く。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断		(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？			

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	